



## 2017年 全日本マッチレース選手権大会

### 2017年2月10日～12日

#### レース公示 (v/2.0)

#### **1 主催団体**

本大会の主催団体（OA）は日本ヨットマッチレース協会（JYMA）である。

本大会は以下の団体・企業の後援・協力の下に行われる。

- ・葉山マリーナヨットクラブ（HMYC）
- ・ニッポン・セール・トレーニング（NST）

#### **2 開催地**

開催地は神奈川県葉山町の葉山マリーナである。

#### **3 大会のグレード**

本大会はISAFグレード3として申請している。

このグレードは、ISAFにより審査され、明確な理由がある場合、変更されることがある。

#### **4 予定プログラム**

##### **4.1 スケジュール**

- (a) レース本部は2月10日（金）13:00に開場する。
- (b) 登録受付およびクルー計量は以下の期間を行う。

2月10（金）	13:00～15:00
翌日以降、毎朝	07:30～08:00
- (c) プラクティス
  - 2月10日（金） 14:00～16:00希望者は上記時間に有料にてプラクティスを行うことができる。  
ただし、受付前日までに希望する旨、実行委員長に連絡すること。
- (d) 最初のブリーフィングは11日（土）08:30に行う。
- (e) 最初のアンパイアとのミーティングは最初のブリーフィングに引き続き行う。
- (f) レース日は2月11日（土）から2月12日（日）の2日間である。
- (g) 毎日の最初のレース時刻は以下の通りである。

2月11日	10:30 最初の注意信号
2月12日	9:00 最初の注意信号
- (h) レガッタ・パーティーが2月11日（土）18:00から予定されている。
- (i) 表彰式は2月12日17:00を予定している。

##### **4.2 OAにより許された場合を除き、下記への出席は義務である。**

- (a) 最初のブリーフィング — スキッパー。
- (b) 毎日のブリーフィング — スキッパー
- (c) レガッタ・パーティー — スキッパーとクルー
- (d) 表彰式 — ファイナルに進んだスキッパーとクルー

#### **5 キャプテンの参加資格**

##### **5.1 以下の基準に基づき10名のキャプテンが招待される。OAにより招待されたキャプテンのみがこの大会に参加する資格を得る。**

- (a) 2016年開催の以下の国内大会で上位1名のキャプテン（上位者がすでに全日本出場資格を有している場合には次点の者） 計3名  
二宮杯、オータムマッチ、NST伊藤園シリーズ『クリスマスマッチ』
- (b) HMYC代表キャプテン 1名



- (c) 2016年12月1日時点でのJYMAランキング上位 4名  
(d) JYMA会長推薦 2名  
(e) 上記に欠員が生じた場合には、添付の招待要請申込書を定時（2017年01月06日）までに提出した選手の中から、JYMA理事会が推薦するスキッパーを招待する。
- 5.2 非常の場合を除き、登録されたスキッパーがレース中は常に舵を取らなければならない。
- 5.3 参加資格を保持するために、スキッパーは、招待状に記載された日付までに受理されるように、文書で(faxまたはe-mailでもよい)招待受諾の確認をしなければならない。
- 5.4 すべての競技者は、ISAF規定19.2の資格要件を満たしていなければならない。
- 5.5 すべての競技者は、[www.sailing.org/isafsailor](http://www.sailing.org/isafsailor)にてオンライン登録によりISAFセーラーIDを取得しなければならない。スキッパーは登録の際、OAに全員のセーラーIDを知らせなければならない。
- 5.6 日本人スキッパーは2017年度JYMAスキッパー会員またはユース会員でなければならない。日本人クルーは2017年度スキッパー会員もしくはクルー会員、またはユース会員のいずれかでなければならない。  
また、すべての乗員は、2016年度JSAF会員でなければならない。
- 5.7 乗員のうち少なくとも1名は、有効な小型船舶操縦士免許（2級以上）を所持していなければならぬ。  
海外招待選手（チーム）で乗員の中に日本の小型船舶操縦士免許所持者がいない場合には、オーガナイザーの裁量により、免許所持者を乗艇させ、かつ、できる限りの公正を図る。なお、これは、救済の理由にはならない。
- 6 エントリー**
- 6.1 エントリーするには  
スキッパーは、登録、クルーの計量、エントリー・フィーとデポジットの支払いを完了することによりはじめて、エントリーすることができる。すべての支払いは各項で指定した通貨による現金でなければならない。
- 6.2 エントリー・フィー  
(a) エントリー・フィー¥120,000を、2017年1月31日までに下記口座に振り込まなくてはならない。  
三菱東京UFJ銀行南藤沢支店(732) 普通0023391 日本ヨットマッチレース協会  
(b) パーティー・フィー1名につき¥3,000をパーティに参加する人数分、登録時に支払わなくてはならない。
- 6.3 取り下げ  
スキッパーが招待を受入れ、大会の1ヶ月以内になって取り下げた場合、またはOA（主催者）の書面による承認なく大会の終わりを待たずに大会を去る場合、ISAFによってそのスキッパーのその大会のランキングポイントには、0点が適用されることがある。（ISAF規定27.2）
- 6.4 ダメージ・デポジット  
(a) 初めのダメージ・デポジット¥100,000（海外チームはUS\$または自国通貨の相当額でもよい）を、日本人スキッパーはエントリー・フィーと一緒に振込みにより、海外スキッパーは登録時に現金で、支払わなければならない。このデポジットは1事故につきスキッパーが支払う限度額ではない。競技艇の保険免責額は¥300,000である。スキッパーには1事故につき保険免責額を限度とする額の支払いを求める場合がある。  
(b) OAがダメージ・デポジットからの控除を決定した場合、OAはそのスキッパーが大会を続けることを認める前に、デポジットを元の金額に戻すよう求めることができる。  
(c) 大会終了後に残ったデポジットは、大会後10日以内に返金される。
- 7 規則**
- 7.1 (a) 本大会には、付則Cを含むセーリング競技規則(RRS)2017-2020に定義された規則が適用される。  
(b) 艇の取扱い規則が適用され、それはプラクティスやスポンサー・レースにも適用される。クラス規則は適用されない  
(c) 日本セーリング連盟規定は適用されない。
- 7.3 OAは、国内法規の要求を満たすため、各艇に小型船舶免許所持者を配置することができる。



## 8 艇とセール

- 8.1 本大会はヤマハ 30S タイプの艇でレースを行う。
- 8.2 6 艇の艇が用意される。
- 8.3 以下のセールが各艇に用意される。  
メインセール、ジブ、スピinnネーカー
- 8.4 艇は、レース委員会の決定により、毎日かステージ毎のいずれかで、抽選により割り当てられる。

## 9 クルー (スキッパーを含む)

- 9.1 登録できるクルーの数は(スキッパーを含む) 最大 6 名である。9.2 項に定める制限内であればクルーを交替することができる。ただし最初のレースで乗艇した人数は、残りのすべてのレースでも同じでなければならない。クルーの交替は事前に RC の承認を得なければならず、交替に要する時間はスタート延期要請の対象とはならない。
- 9.2 レースに先立って計量するクルーの合計体重は、最低ショーツとシャツを着用した状態で、350 kg 以下でなければならない。
- 9.3 クルーの体重はレガッタの最中にチェックされることがある。再計量においては、合計体重制限は 10kg 増加される。この増加された制限体重の超過は、ペナルティーを課されることはないが、再度レースする前に、増加された制限体重まで減量しなければならない。
- 9.4 登録したスキッパーが大会を続けることができない場合、OA は初期のクルーメンバーを交代として認めることがある。
- 9.5 登録したクルーメンバーが大会を続けることができない場合、OA は交代、一時的な交代、または他の調整を認めることがある。

## 10 イベント・フォーマット

- 10.1 本大会は以下のステージからなる：

ステージ1 予選 シングル（もしくは、ダブル）ラウンドロビン  
ステージ2 セミファイナル ノックアウト  
ステージ3 3-4位決定戦 ノックアウト  
ステージ4 ファイナル ノックアウト

- 10.2 その時の気象条件または残りの時間により予定されたフォーマットの完了が困難な場合、OA はいずれのラウンドでもフォーマットの変更、打ち切りまたは削除をすることができる。

## 11 コース

- 11.1 コースは、スターボード回りの風上／風下コースとし、ダウンウインドでフィニッシュする。
- 11.2 予定しているコース・エリアは、葉山マリーナ沖とし、添付図にその位置を示す。

## 12 広告

- 12.1 艇と装備は主催団体により用意されるので、ISAF 規定 20.4 が適用される。それぞれの艇は OA が支給した広告を表示するよう求められる。
- 12.2 競技者は、開催地の陸上で広告を表示することは許されることがあるが、これは OA と個別の交渉に従わなければならない。
- 12.3 艇には広告に関する規則違反に対する抗議の権利は認められない（RRS 60.1 を変更している）。



## 13 賞

- 13.1 第1位から3位のスキッパーにはJYMA賞が贈られる。
- 13.2 OAは、不正行為または公式行事への出席を含む合理的な要求に従うことを拒否した場合に、賞を減ずることがある。

## 14 メディア、画像および音声

- 14.1 OAにより求められた場合:
- OAにより支給されたテレビジョン要員と機材（またはダミー）をレース中搭載しなければならない。
  - 競技者はレース中、OAにより支給されたマイクロフォンを装着し、OAまたはRCに指示された場合、インタビューに応じなければならない。
  - 登録したスキッパーはOAにより支給され、レースしている間コメンテーターが彼らと通信できるような通信装置を装着しなければならない。
- 14.2 競技者はOAにより支給されたメディア装置の正常な作動を妨害してはならない。
- 14.3 OAは、大会中に記録された画像や音声を無料で使用する権利を有するものとする。

## 15 コーチ・ボート

- 15.1 コーチ・ボートは、コーチしているチームの識別を目立つように表示しなければならない。
- 15.2 OAはコーチ・ボート用のバースは提供しない。
- 15.3 コーチ・ボートによるレースまたは大会組織へのいかなる妨害も、当該スキッパーまたはチームに対しPCの裁量により課されるペナルティーをもたらすことがある。

## 16 責任の否認

- 16.1 大会に参加するすべての者は、自己のリスクで参加している。OA、その関係者および任命を受けた者は、原因が何であれ、いかなる損害、損傷、傷害または被った不都合に対しても、その責任を受け入れない。

## 17 招待

- 17.1 参加申込みは、招待したスキッパーのみから受け付ける。レース公示5.1(e)に基づき招待を望む場合、できるだけ早く添付の書式に記入して招待要請をOAに登録してください。

## 18 問い合わせ先

実行委員：今津浩平  
Eメール：[BYR02410@nifty.com](mailto:BYR02410@nifty.com)

発行日：2016年12月19日

レース公示：第2.0版



添付図：レース・エリア





2017年 全日本マッチレース選手権大会  
2017年2月10日～12日

Invitation Request Form  
 招待要請申込書

Attn: JAPAN YACHT MATCH RACE ASSOSIATION  
 日本ヨットマッチレース協会 御中

Skipper キッパー

Family Name 姓		First Name 名	
Team Name チーム名		ISAF Sailor ID ISAF セイラー ID	
Latest ISAF Ranking (open)			

Address 住所	
e-mail メールアドレス	
Fax ファックス	
National Authority	
Yacht Club	

Please submit to: Kotan (Kohei Imazu) BYR02410@nifty.com  
 送り先: 実行委員 今津浩平 Eメール: BYR02410@nifty.com  
 締切 2016年01月06日(金)